

# TAVI 術前大動脈弁計測の精度向上の取り組み

## ■ 研究の対象となる方

---

2020年4月28日～6月23日の期間でTAVI治療を実施した方

## ■ 目的・方法

---

大動脈弁狭窄症に対して実施するTAVI治療では、術前の造影CT撮影によって大動脈弁のサイズを正確に計測し、患者さんに合った人工弁を選択することが重要です。

今回、計測精度向上のため、計測ツールの使い方の改善や技師の教育的な取り組みを実施しました。本研究は取り組みの効果を検証するために実施します。

## ■ 実施期間

---

2020年7月30日～2022年11月15日

## ■ 研究に使用する情報

---

術前の造影CT撮影画像

診療の中で得られた情報を使用します。この研究のために新たな検査や調査をお願いすることはありません。

## ■ お問い合わせ

---

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

連絡先	済生会熊本病院 中央放射線部 米須大樹（研究責任者） 住所：熊本市南区近見5丁目3番1号 電話：096-351-8000(代表)
-----	---

以上